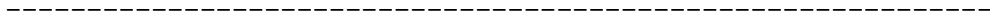




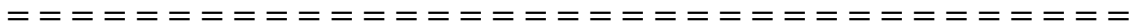
| 温カナ！news | 第 45 号 | 2026 年 2 月 13 日 |



| 発行 | 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室

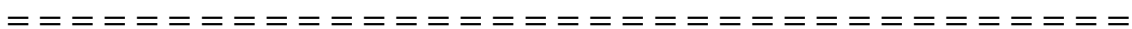


メールマガジン「温カナ！news」は、脱炭素社会の実現に向けて、
脱炭素につながる取組を広めていくことを目指して、かながわ地球温暖化
防止活動支援コーナーが配信しています。



■ニュース・イベント情報

～県内を中心とした脱炭素に関する情報を紹介します～



<ニュース>

◆「かながわブルーカーボン体験会」を開催します！

～ワカメを見て、採って、食べて、ブルーカーボンの取組を体験しよう～

県では、2050 年脱炭素社会の実現に向けて、ブルーカーボンの取組を進めて
います。

このたび、二酸化炭素の吸収源となるワカメの育成・繁茂に向けた活動を通じ
て、楽しみながらブルーカーボンの取組を知っていただく「かながわブルーカ
ーボン体験会」を開催します。ぜひ御参加ください。

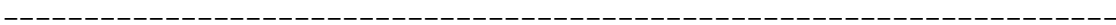
【日 時】2 月 28 日（土曜日）11 時～13 時

【場 所】ひらつかタマ三郎漁港（平塚新港）
（平塚市千石河岸地先）

【応募締切】2 月 19 日（木曜日）17 時

詳細につきましては、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r6590403.html>



◆県は、株式会社 P X P と「次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けた連 携協定」を締結しました。

“かながわ発” の次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けて、国内初の
実証等に取り組むことに関して、1 月 26 日（月曜日）、県と株式会社 P X P は
連携協定を締結しました。令和 8 年度には県有施設 3 か所で実証事業を行いま
す。

<https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/0126.html>



◆「かながわ次世代型太陽電池早期普及プロジェクト」の立ち上げ！

次世代型太陽電池の需要創出・早期普及に向けてオール神奈川で取り組んでい

くため、企業、大学、自治体、金融、団体、県民などが参画する「かながわ脱炭素推進会議」の下、新規プロジェクトを立ち上げました。

プロジェクトでは、学識経験者、電池開発メーカー、設置希望の企業、銀行、自治体など関係する約 40 者が一堂に会し、補助事業で採択した事業等を活用するとともに、倉庫の屋根等への設置を見据えた具体的なケーススタディも実施するなど、次世代型太陽電池の需要創出に向けた課題等を整理・検討し、次世代型太陽電池の早期普及を推進します。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r8179021.html>

◆ペロブスカイト太陽電池の「県庁新庁舎での展示」を実施中！

期間：3月31日(火曜日)まで

場所：神奈川県庁新庁舎1階

内容：ペロブスカイト太陽電池、発電で稼働する鉄道模型、及び施工模型の展示

※江の島での実証は令和7年9月8日で完了

※令和7年12月～カルコパイライト太陽電池も県庁渡り廊下で実証中！

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r2642500.html>

◆次世代型太陽電池の早期普及に向けて「見える化」を図る実証実験が始まりました！

「薄くて、軽くて、曲げられる」という特長をもつペロブスカイト太陽電池等の次世代型太陽電池の早期普及に向けて、多くの県民や事業者に、見て、知っていただく「見える化」を図る実証事業が県内各地で始まっています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r8179021.html>

【日産自動車株式会社】令和7年10月16日～令和8年2月9日 ※終了しました。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000174322.html>

＜日産自動車公式 YouTube チャンネルにてインタビュー動画公開中＞

https://www.youtube.com/watch?v=25Tk9bw1mgs&list=PLEQxtnh_-XP5h0LtiPY74Jpg7ogGzuq2p

【株式会社PXP】令和7年10月25日～令和8年2月28日(予定)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000131866.html>

＜写真で見る！「黒岩日記」＞

https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/1025_2.html

※サテライト展示として、県庁渡り廊下でも実証中

【神奈川中央交通株式会社】令和7年11月1日～令和8年3月26日(予定)

https://www.kanachu.co.jp/news/pdf01/somu/2025/2025_11_4_solar.pdf

【株式会社マクニカ】令和7年11月1日～令和8年2月28日(予定)

<https://www.hakonenavi.jp/groupnews/15231/>

【株式会社ベイサン】令和8年1月6日～3月31日(予定)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000000132.html>

◆国交省「グリーンインフラ推進戦略 2030」を策定・公表

国土交通省は、自然環境が有する多様な機能を都市づくりなどに活用するグリーンインフラのさらなる実装に向け、2030年度までの基本的な方針を示した戦略を策定・公表しました。本戦略では、環境整備策および個別事業を体系的に整理した上で KPI（重要業績評価指標）を設定するとともに、目指す成果をロードマップにまとめました。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000017.html

◆国交省「グリーンインフラの新技术開発支援事業」の公募を開始

国土交通省は、グリーンインフラに関する新技术・サービスの開発促進をするため、民間企業等による自然環境の多様な機能を利用する技術で実用段階に達していないものの開発支援を行います。

公募締切：2月24日（火曜日）17時（※必着）

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000370.html

◆令和6年度のエネルギー需給実績（資源エネルギー庁）

資源エネルギー庁がとりまとめたエネルギー需給実績によると、最終エネルギー消費は前年度比 1.7%減で、うち石炭、石油がともに 3.7%減少した一方、都市ガスが 1.4 増、電力が 1.0%増と増加しました。部門別エネルギー消費では、企業・事業所他部門、運輸部門は減少した一方、家庭部門は横ばいでした。

<https://www.meti.go.jp/press/2025/12/20251212002/20251212002.html>

◆横浜市内の公道・公共施設4か所でEV充電ステーションの運用を開始

横浜市は、2050年までの脱炭素社会の実現に向けた取組の一つとして、市内で電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド車（PHV）に乗りやすい環境整備に向けて、充電インフラ拡充の取組を進めています。今回運用を開始する2件の公道EV充電ステーションについて、公募を経て事業化に至った全国初の案件になります。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kochi/press/green/2025/0120ev.files/0002_20260119.pdf

◆ローソン、環境配慮素材 100%使用のレジ袋導入

(株)ローソンは1月27日から、マスバランス方式により環境配慮素材100%にしたレジ袋を、ナチュラルローソン3店舗に先行導入します。先行導入店舗での検証結果を基に、順次ナチュラルローソン全店舗への導入を進める予定です。

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1518116_2504.html

◆国内初、民間企業によるフル電動旅客船の定期航路開設

三井不動産はフル電動旅客船2隻を建造・保有し、それを活用する舟運プロジェクト『&CRUISE』を始動しました。本年4月にはリチウムイオン二次電池を電源としたフル電動旅客船の定期航路として、日本橋・豊洲間で運行を開始する予定です。

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2026/0128/>

<イベント>

※天候や主催者側の都合等により、イベントが中止になる場合もありますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

◆地域の脱炭素化を実現するセクターカップリングの展望

日時：2月17日（火曜日）14時～16時

場所：ISEP 会議室、オンライン配信

主催：（特非）環境エネルギー政策研究所（ISEP）第4世代地域熱供給 4DH フォーラム

<https://www.isep.or.jp/event/15392>

◆つながる力で生物多様性の価値を高める
～自然共生サイトを活用した共創の未来～

日時：2月20日（金曜日）14時～16時

場所：オンライン開催

主催：（独）環境再生保全機構 地球環境基金部

<https://www.erca.go.jp/jfge/training/r07/naturewebinar.html>

◆ 逗子市かんきょう講演会【コンポストを楽しむくらし】

日時：2月22日（日曜日）14時～16時

場所：市民交流センター

主催：逗子市環境都市部環境都市課

<https://www.city.zushi.kanagawa.jp/kurashi/kankyo/1013561.html>

◆ GX・脱炭素経営への道筋と実践事例 ～企業価値を高める持続可能なビジネス戦略～

日時：2月25日（水曜日）13時～15時20分

場所：オンライン開催

主催：産経新聞社

https://sankei.smktg.jp/public/seminar/view/5149?utm_source=sankei&utm_medium=prcontent_dx54&utm_campaign=pr-content-text

◆ 再エネ導入のためのオンラインセミナー
～令和8年度補助事業・先進事例の紹介～

日時：2月26日（木曜日）15時～17時

場所：オンライン開催

主催：環境省

https://www.env.go.jp/press/press_02596.html

◆ なかはら SDGs まつり 2026

日時：2月28日（土曜日）11時～15時

場所：グランツリー武蔵小杉（川崎市中原区）

主催：川崎市中原区・グランツリー武蔵小杉

https://www.city.kawasaki.jp/templates/prs/cmsfiles/contents/0000183/183770/hodo_sdgsmaturi.pdf

◆ 日本のエネルギー・脱炭素政策学習会

日時：2月28日（土曜日）14時～16時30分

場所：オンライン開催

主催：地球環境市民会議（CASA）

https://www.casa1988.or.jp/to_learn/7185/

◆国際シンポジウム REvision2026 15年の軌跡と未来への展望

日時：3月11日（水曜日）10時～17時30分

場所：東京国際フォーラム（東京都千代田区）、オンライン配信

主催：（公財）自然エネルギー財団

<https://www.renewable-ei.org/activities/events/20260311.php>

■お知らせ

■知ってる？ 「温カナ！コーナー」は、かながわ地球温暖化防止活動支援コーナーの愛称です。「温カナ！コーナー」は、地球温暖化防止活動に関する相談、情報発信、活動の連携を支援する窓口です。図書やDVD、環境測定器等の貸し出しも行っておりますので、どうぞお気軽に御利用ください。

【場 所】 かながわ県民センター（横浜駅西口）9階

【電 話】 045-321-7453 【FAX】 045-321-7454

【連絡先】 <https://www.kccca.jp/contact/>

【利用時間】 月曜日～土曜日 9時～18時

（日曜、祝日、年末年始を除く）

【ホームページ】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f70237/>

■バックナンバーの御案内

次のサイトより御覧いただけます。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f360478/pl12188912.html>

■神奈川県脱炭素戦略本部室ホームページの御案内

かながわ脱炭素ビジョン2050、エネルギー・温暖化対策に関する補助金・支援制度など、神奈川県の脱炭素に関する取組の情報提供を行っています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/index.html>

■配信停止の御案内

配信を希望されない方は、こちらまで (<https://www.kccca.jp/contact/>)
ご連絡ください。

※件名に必ず「配信停止希望」とご記載ください。

神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室家庭グループ

[illegible]